

平成20年12月10日

午前10時00分開議

於 議 場

1. 出席議員は次のとおりである（17名）

1 番	堀 岡 敏 喜	2 番	炭 竈 ふく代
3 番	山 口 敏 子	4 番	小坂井 実
5 番	佐 藤 高 清	6 番	佐 藤 博
7 番	武 田 正 樹	8 番	立 松 新 治
9 番	山 本 芳 照	10番	杉 浦 敏
11番	安 井 光 子	12番	三 宮 十五郎
13番	渡 邊 昶	14番	伊 藤 正 信
15番	三 浦 義 美	16番	中 山 金 一
17番	黒 宮 喜四美		

2. 欠席議員は次のとおりである（1名）

18番	大 原 功
-----	-------

3. 会議録署名議員

9 番	山 本 芳 照	10番	杉 浦 敏
-----	---------	-----	-------

4. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名（32名）

市 長	服 部 彰 文	副 市 長	加 藤 恒 夫
教 育 長	大 木 博 雄	総 務 部 長	下 里 博 昭
民 生 部 長 兼 福 祉 事 務 所 長	平 野 雄 二	開 発 部 長	早 川 誠
十 四 山 支 所 長	横 井 昌 明	会 計 管 理 者 長 兼 会 計 課 長	村 上 勝 美
総 務 部 次 長 兼 税 務 課 長	若 山 孝 司	民 生 部 次 長 兼 環 境 課 長	久 野 一 美
開 発 部 次 長 兼 都 市 計 画 課 長	伊 藤 敏 之	教 育 部 次 長	高 橋 忠
監 査 委 員 長 事 務 局 長	加 藤 重 幸	総 務 課 長	佐 藤 勝 義
人 事 秘 書 課 長	村 瀬 美 樹	企 画 政 策 課 長	伊 藤 邦 夫
防 災 安 全 課 長	服 部 正 治	市 民 課 長	山 田 進
保 険 年 金 課 長	佐 野 隆	健 康 推 進 課 長	渡 辺 安 彦
福 祉 課 長	前 野 幸 代	介 護 高 齢 課 長	佐 野 隆
児 童 課 長	山 田 英 夫	総 合 福 祉 セ ン タ ー 所 長	伊 藤 薫

十四山総合福祉 センター所長	鯖 戸 善 弘	農 政 課 長	石 川 敏 彦
商工労政課長	服 部 保 巳	土 木 課 長	三 輪 眞 士
下 水 道 課 長	橋 村 正 則	教 育 課 長	服 部 忠 昭
社会教育課長	水 野 進	図 書 館 長	伊 藤 秀 泰

5．本会議に職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	佐 藤 忠	書 記	柴 田 寿 文
書 記	岩 田 繁 樹		

6．議事日程

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	議案第54号 弥富市税条例の一部を改正する条例の一部改正について
日程第 3	議案第55号 弥富市国民健康保険条例の一部改正について
日程第 4	議案第56号 弥富市障害者医療費支給条例等の一部改正について
日程第 5	議案第57号 平成20年度弥富市一般会計補正予算（第 5 号）
日程第 6	議案第58号 平成20年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）
日程第 7	議案第59号 平成20年度弥富市土地取得特別会計補正予算（第 1 号）
日程第 8	議案第60号 平成20年度弥富市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）
日程第 9	議案第61号 平成20年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）
日程第10	議案第62号 平成20年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
日程第11	議案第63号 平成20年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）
日程第12	議案第64号 平成20年度弥富市一般会計補正予算（第 6 号）

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時00分 開議

○議長（黒宮喜四美君） おはようございます。

ただいまより継続議会の会議を開きます。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（黒宮喜四美君） 日程第1、会議録署名議員を指名します。

会議規則第81条の規定により、山本芳照議員と杉浦敏議員を指名します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 議案第54号 弥富市税条例の一部を改正する条例の一部改正について

日程第3 議案第55号 弥富市国民健康保険条例の一部改正について

日程第4 議案第56号 弥富市障害者医療費支給条例等の一部改正について

日程第5 議案第57号 平成20年度弥富市一般会計補正予算（第5号）

日程第6 議案第58号 平成20年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

日程第7 議案第59号 平成20年度弥富市土地取得特別会計補正予算（第1号）

日程第8 議案第60号 平成20年度弥富市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

日程第9 議案第61号 平成20年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第3号）

日程第10 議案第62号 平成20年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

日程第11 議案第63号 平成20年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

○議長（黒宮喜四美君） この際、日程第2、議案第54号から日程第11、議案第63号まで、以上10件を一括議題とします。

本案10件は既に提案されていますので、これより質疑に入ります。

まず杉浦敏議員、お願いします。

○10番（杉浦 敏君） 通告に従いまして質疑をいたします。

議案第57号平成20年度弥富市一般会計補正予算（第5号）の件について質問いたします。

配付されております補正予算案の中で、行政職員給料の減額補正が行われているところが幾つかあります。例えば12ページ、総務費の戸籍住民基本台帳費の給料のところマイナス530万、あるいは次のページにも何か所があります。

この問題ですが、昨年12月議会で職員の給与条例が改正されまして、地域手当が8%から3%に引き下げられました。このとき、私が指摘したのは、かねてから弥富市の職員の給与は、他の自治体に比べまして相対的に低い水準にあると。昨年の話ですけれども、一般行政職の給与のレベルをあらわしますラスパイレス指数が、平成18年4月の数字では弥富市は87となっております。この数字が示しておりますように、県内のほかの自治体、とりわ

け市の中でもこの数字は最下位となっているというお話をいたしまして、こういった事態は本当に職員の労働意欲にもかかわる問題であり、早急に改善すべきだというお話をいたしました。

そのとき、市側から現行の給料表を改善して、平成22年に向けて、この数字を95に近づけていきたいというお話があったわけでありますけれども、その後の進捗状況はいかがでしょうか。

○議長（黒宮喜四美君） 人事秘書課長。

○人事秘書課長（村瀬美樹君） 御質問にお答えさせていただきます。

ただいま杉浦議員から給与の減額等々についての御質問、それからラスパイレス指数に関する御質問をいただきましたので、お答えをさせていただきます。

このたびの補正予算、給与の関係でございますけれども、こちらにつきましては退職、育児休業、病気休暇等に起因する給与の減額でございます。

ラスパイレス指数につきましてでございますけれども、平成19年の本市のラスパイレス指数につきましては89でございました。前回答弁させていただきましたとおり、給与の適正化に取り組んでおりまして、ラスパイレス指数も改善しております。今後も引き続き給与の適正化に向けて努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（黒宮喜四美君） 次に、安井光子議員、お願いします。

○11番（安井光子君） 皆さん、おはようございます。

通告に従いまして議案質疑を行わせていただきます。

私は、補正予算の22ページ、23ページの10款2項と3項1目19節の学校給食費軽減補助金についてでございます。

小学校では137万5,000円、中学校では62万5,000円、合計200万円となっておりますが、この補助金の内容を詳細に御説明いただきますようお願いいたします。

○議長（黒宮喜四美君） 教育課長。

○教育課長（服部忠昭君） それでは御質問にお答えします。

この補助金につきましては、先ほど安井議員が言われましたように、小・中学生の学校給食費の保護者負担分を補助するものでございます。児童・生徒1人当たり1食当たり10円、3学期の50食分を小学校で137万5,000円、中学校で62万5,000円予算計上したものでございます。

御承知のように、ことしの4月以降の原油高に始まり諸物価が高騰しました影響で、学校給食の材料費も高騰して現在に至っております。各現場では、学校給食の調理メニューの調整・変更等を行って努力をしていただきましたが、これ以上の調整は困難な状況となっております。学校給食食材費につきましては、各保護者の負担で行うことが学校給食法第6条第

2 項にも記載していますが、今回の諸物価は年度の途中でもございますので、今回限りの補助として補正させていただきましたので、御理解いただきたいと思います。以上でございます。

○議長（黒宮喜四美君） 安井議員。

○1 1 番（安井光子君） この補助金の内容については、よくわかりました。

それで、3 月までの時限的な問題だというお話がございましたが、昨日、一昨日の一般質問の中でも皆さんからたくさん発言が出ておりました。現在の経済事情についてでございます。

それで、今お話がありました年間で給食のある日というのは、夏休み、冬休み、春休みを除きますと190日ぐらいではないかと思えます。1 食につき10円の引き上げということは、これは3 月まで、年度途中だから市が負担するというお話でございますが、1 食10円の負担増ということは、190日と換算しますと、1 人1 年間で1,900円の負担増になります。それで御兄弟2 人とか3 人おられる方は3,800円とか、それ以上負担がふえることになります。1 人10円ぐらいの値上げはしていただいてもいいんじゃないかという御意見もあるかと思いますが、きょうの新聞でも大々的に、毎日、今の経済の状況が大変深刻であるということが報道されております。自動車産業を初め、きょうはキヤノンとかソニーなんかも8,000人とか1 万人を超えるような非正規雇用の労働者を次々解雇したり、解雇する計画が発表されております。これは、皆さんよく御存じのことだと思えますが、年末から来年にかけて大量の失業と中小企業の倒産の危険がますます激しくなるのではないのでしょうか。リストラのあらしは正職員にも及び始めておると報道しております。周りの方も、残業がなくなって給料が下がったとか、ボーナスが全然ないんですよなど、家計がますます冷え込んできております。

博報堂の生活総合研究所の生活定点調査でも、安定した暮らしが欲しいとか、食費を節約したいという人がいずれも過去最高の44%にも達していると、中日新聞は伝えておりました。

3 ヶ月で200万円の軽減補助金が今回計上されているわけでございますが、これを1 年間にしますと800万円でございます。今、家計が最も厳しいときを迎えたり、またこれから迎えようとしている時期でございます。何とか市の負担を引き続き続けていただいて、来年度も保護者の負担を軽減することができないものでしょうか、お尋ねをいたします。

○議長（黒宮喜四美君） 教育課長。

○教育課長（服部忠昭君） 補助の継続の関係でございますけど、海部郡内の各市町の関係でございますけど、現在補助をしない津島市初め市町もございますので、現在のところは今回限りということで御理解をしていただきたいと思いますと考えております。以上でございます。

○議長（黒宮喜四美君） 安井議員。

○1 1 番（安井光子君） 先ほど申しましたように、経済事情がますます大変になってくると

思います。家計の収入も大変落ち込んでおりますし、家計の負担というのも、物価の高騰で大変厳しいものになっております。ぜひ一度、また来年度の予算に向けて再度御検討を要望いたしまして、私の質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。

- 議長（黒宮喜四美君） 他に質疑の方はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

- 議長（黒宮喜四美君） 以上で質疑を終わります。

本案10件は、お手元に配付した議案付託表のとおり、それぞれ所管の委員会に付託いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第12 議案第64号 平成20年度弥富市一般会計補正予算（第6号）

- 議長（黒宮喜四美君） 日程第12、議案第64号を議題とします。

服部市長に提案理由の説明を求めます。

- 市長（服部彰文君） 皆さん、おはようございます。

本日御提案申し上げ、御審議いただきます議案は、予算関係議案1件でございまして、その概要につきまして御説明申し上げます。

議案第64号平成20年度弥富市一般会計補正予算（第6号）につきましては、歳入歳出それぞれ3億5万円を追加し、歳入歳出予算の総額を132億6,164万3,000円とするものでございます。

歳出の内容といたしましては、総務費におきまして、西尾張CATV株式会社に対し交付する情報通信基盤整備事業費補助金3億円などであります。

これに対します歳入といたしましては、国からの地域情報通信基盤整備推進交付金1億5,000万円、財政調整基金繰入金1億5,005万円を増額計上いたすものでございます。

以上、提案いたします議案の概要でございます。よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

- 議長（黒宮喜四美君） 議案は説明を省略させ、これより質疑に入ります。

質疑の方はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

- 議長（黒宮喜四美君） 質疑なしと認めます。

本案は、お手元に配付した議案付託表のとおり、総務委員会に付託します。

以上をもちまして、本日の議事日程は全部終了しましたので、本日の会議はこれにて散会します。御苦労さまでした。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時14分 散会

本会議の顚末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

弥富市議会議長 黒 宮 喜四美

同 議員 山 本 芳 照

同 議員 杉 浦 敏

